

「堺市教員育成指標」に基づく自己チェック表【基礎形成期（1年目～3年目）】

それぞれの項目について、現時点で振り返りを行い、あてはまる数字に○をつけてください。

【1ほとんどあてはまらない 2あまりあてはまらない 3おおむねあてはまる 4とてもあてはまる】

育成段階（経験年数（めやす））		基礎形成期（1年目～3年目）	自己チェック (○をつけてください)	
求める教師像 育成の観点		指導や校務分掌における一定の職務遂行ができる		
教員としての資質	人間性、人権感覚	① 人権感覚を高め、カウンセリングマインドによる対応や取組みができています	1・2・3・4	
	使命感・責任感	② 子どもに教育的愛情を持って接し、教員として使命感や責任をもって職務を果たすために努力している	1・2・3・4	
	コンプライアンス	③ 教育公務員として法令を遵守し、職務・職責を自覚して、絶えず自らを振り返りながら、誠実かつ公正に職務を遂行している	1・2・3・4	
	自己研鑽	④ 学校園の内外を問わず教員として能動的に学び、実践し、振り返り・改善を通して、資質能力の向上に取り組んでいる	1・2・3・4	
実践力	授業（保育）のつくり	年間を見通し指導（保育）計画の立案・実施	⑤ 学習指導要領等の趣旨をふまえ、「総合的な学力（学びの芽）」の育成に向け、校園内で作成した指導（保育）計画に基づき、適切に実施している	1・2・3・4
		授業（保育）構想	⑥ 子どもの実態把握（情緒の安定を図る）及び教材研究を行い、授業（保育）のねらいを明確にして、授業（保育）構想している	1・2・3・4
		「主体的・対話的で深い学び」の実現	⑦ 問題解決的な学習（様々な遊びや体験）を通して、多様な考えを交流（言葉をやりと）したり、自分の考えをまとめたり（豊かに感じ・表現することを楽しんだり）する学習活動をしている	1・2・3・4
		教育資源の活用	⑧ ICTや様々な教育資源を積極的に活用している	1・2・3・4
		授業（保育）分析・改善	⑨ 学習の定着（子どもの育ちの状況）状況に応じ、評価規準に基づいた適切な評価を行い、次時の指導（保育）に活かしている	1・2・3・4
	生徒指導（子どもへの関わり）	様々な教育課題への対応	⑩ 様々な教育課題に対する知見を得て、課題の解決に主体的に取り組んでいる	1・2・3・4
		子ども理解	⑪ 授業（保育）等教育活動を通して、一人ひとりの子どもの多様性の理解・把握に努め、子どもに寄り添いかかわっている	1・2・3・4
		人間関係づくり	⑫ 受容的な姿勢と温かく、正しい日本語で言葉がけを行うことにより、子どもとの信頼関係を築くとともに、集団づくりを進めている	1・2・3・4
		配慮を要する子どもへの支援・指導	⑬ 日頃から子どもの様子を観察し、助言や援助を受けながら、個に応じた適切な支援・指導をしている	1・2・3・4
		チームのメンバーとしてのマネジメント力	学級・学年経営	⑭ 子どもとの信頼関係を築き、規律のある学級経営を行うとともに、学年主任等と協力しながら学年経営に参加している
問題解決・合意形成	⑮ 様々な教育課題について学年や組織と共有するとともに、自ら他の教員に相談し、助言や援助を受けながら、主体的に解決策を導き出している		1・2・3・4	
同僚との協働	⑯ 組織の一員として自己を認識し、同僚と協働して互いに研鑽し合い、子どもへの指導や職務を遂行している		1・2・3・4	
社会性、保護者・地域等との連携・協働	⑰ 堺の歴史や文化を理解するとともに、保護者や地域等の思いや願いを受けとめ、教育活動への連携・協働を通して、信頼関係に構築に取り組んでいる		1・2・3・4	

□チェック表から自己評価をしてみましょう。